



KIMIOTO



君の音に耳を傾け、共に考える

長岡市障害者基幹相談支援センター通信 Vol.11 (2024.5)

5月と言えばGW。長岡ではもっぱら「田植え」を思い浮かべます。昔は、家族総出で、子どもも一緒になって作業したのですが、最近はそんな光景をあまり見なくなりました。聞けば、スポーツや習い事で、子どもの方が忙しいからだとか…。

☆令和5年度長岡市自立支援協議会活動報告（各部会の活動報告です）



| 部会名 | 会員数 | 令和5年度活動内容 |
|--------------------------|-----|--|
| 相談体制部会 | 13名 | <ul style="list-style-type: none"> ・計画相談支援会議、委託相談支援会議からの報告を受けながら、各層の現状や課題を共有し、今後の在り方について検討 ・合同情報交換会を実施 ・基幹相談支援センターの改善計画について、進捗状況を確認 |
| 就労部会 | 12名 | <ul style="list-style-type: none"> ・就労に関する関係機関の情報を共有しながら「就労に関する関係機関 情報交換会」と「高等学校、高等総合支援学校 情報交換会」を開催し、それぞれの役割や現状を確認 |
| 地域づくり部会 | 11名 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活支援拠点等の相談、緊急受入対応等の機能について、登録調整会議を開催 ・事業開始に向け、実施要領等について具体的な運用を想定しながら検討 |
| サービス受け皿検討部会 | 9名 | <ul style="list-style-type: none"> ・強度行動障害の有無に関わらず、誰もがサービスを利用できるように、支援方法等について研修会を実施 ・環境整備、体験利用促進に係る補助事業についての検証 |
| 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議の場 | 17名 | <ul style="list-style-type: none"> ・当事者や家族の精神科医療への繋がりやすさを主眼に検討 ・市内精神科医療機関等の協力のもと、緊急相談を含む、窓口・医療機関一覧表を作成し、関係支援機関に配布 |

ご協力いただいた、委員の皆様、関係機関の皆様、大変ありがとうございました。各部会での取り組みが、長岡市全体の障害者支援に活かされています！



昨日の夢は、今日の希望であり、明日の現実である

急に格言！？ 偉ぶってたかったのね



多機能拠点整備型施設「ながおかホーム」さんにおじゃましました。



長岡市川崎町1962番地1 ☎0258-94-4088 ✉nagaokahome@minowanosato.jp
対応してくれたのは、矢尾板センター長、平石主任、馬場コーディネーター

Q.ながおかホームは、どんな事業所？

A.平成30年度に越路地区にあった「グループホーム岩塚寮」の機能を引き継ぐ形で、川崎町に事業所を開設いたしました。この建物は、グループホームとして「さくらホーム」、「フェニックスホーム」、短期入所事業「かわさき」、相談支援事業所として「障がい者支援センターあさひ」が入る多機能拠点整備型施設です。

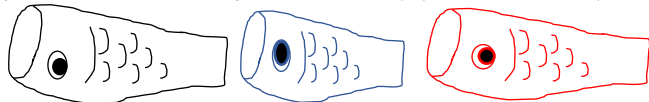
ここは、総合病院に近いというメリットだけではなく、隣接する工房かわさきでは、就労継続支援B型、生活介護のサービスも提供しており、日中活動の場へのアクセスも良好です。

Q.施設の機能は？

A.ながおかホームと言うと単一の施設と思われがちですが、当事業所がバックアップしている17か所のグループホームの総称で、そこでは合わせて100名を超える利用者の方が生活しています。各グループホームは、世話人だけのホーム、支援員が常駐するホーム、介護のニーズに対応するためにエレベーターを完備したホームなど、それぞれ特徴があります。

Q.支援において、心がけていることは？

A.利用者さんが「家に帰って来た」とホッとしてもらえるような施設運営を常に意識しています。各グループホームの世話人には、できる限り地元の雇用を優先し、常に「ホームのお母さんでいて欲しい」とお願いしています。家庭的な雰囲気づくり、あったかい家族のような関係というのは、我々の一番大切にしている理念です。



Q.リフレッシュ方法は？

A.休日でも何だかんだと仕事のことを考えていて、家に帰っても切り替えられないことが多いです。一日中、仕事のことを考えているという大げさですが…そこが課題です(矢尾板センター長)。動画配信の韓流ドラマで癒されています(平石主任)。編み物や、絵を描くことです(馬場コーディネーター)。



ああ…、たい焼きたべたいなあ…

鯉のぼりね、鯉のぼりを見たのね



～本誌をご活用ください～

研修会をPRしたい、事業所を紹介したいなど、ご要望は障害者基幹相談支援センターまで

長岡市表町2丁目2番地21(社会福祉センター トモシア2F)

0258-39-2362 0258-86-0220(FAX) n-kikan-soudan@city.nagaoka.lg.jp

